

まちの暮らしは、みんなでつくる

# まちづくり講演会

## 旧堀部家住宅の魅力と今後

2017年3月、島原市から依頼を受けて、旧堀部家住宅の建物調査をしました。棟札から嘉永元年（1848）の建設で、170年前の建物だとわかりました。

旧堀部家住宅のある万町は、島原城大手門から最も近い商人の町で、江戸時代は店棚飾りをして酒茶菓子を用意し、藩主の見物を迎えた町です。旧堀部家住宅は、幕末に遡る建物で、規模が大きく、往時の華やかな商人の暮らしを現在に伝えてくれる貴重な存在です。調査を通じて得た建物の魅力をご紹介します、今後の活用のアイデアについてお話しします。

山田由香里（長崎総合科学大学工学部建築学コース教授）

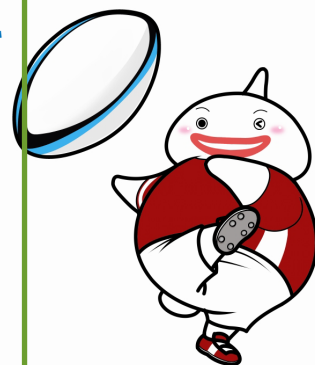
**とき：令和元年 11月26日（火） 無料**

**開場午後6時、開講6時30分**

**場所：『堀部邸』（万町アーケード内）**

**※講師山田由香里先生を囲んでの懇談会**

**午後8時30分～（会費2000円）**



講師プロフィール；山田由香里（やまだ・ゆかり）

神奈川大学大学院博士後期課程修了。平戸市教育委員会、各務原市教育委員会を経て、2007年から長崎総合科学大学勤務。長崎県文化財保護審議会委員。博士（工学）。2009年度第一回日本都市計画家協会楠本洋二賞最優秀賞受賞。著書に『長崎の教会堂——風景のなかの建築』（共著、河出書房新社、2016）、『鉄川与助の大工道具——長崎の教会堂に刻まれた知恵と工夫』（長崎文献社、2018）など。島原市とのおつきあいは、2010年の旧小早川邸の国登録文化財調査から。

島原中心市街地街づくり推進協議会では、イオン存続に伴う周辺整備、水頭通りの拡幅、島原城周回遊歩道、堀部邸活用案など具体的提言もしながら、皆様のアイデア・ご意見を求めています。あなたも、「まちづくり」に参加してください！

**主催：島原中心市街地街づくり推進協議会**

**後援：島原市・島原市教育委員会**

**連絡先事務局：090-2587-4622**